

土浦市の魅力を市民交流サイト（SNS）の「フェイスブック」(FB)で情報発信している市民団体の「つちうら情報ステーション」(篠捷子会長)は、FB利用者に「土浦のイベントや観光、食べどころを一緒に発信しませんか」と呼びかけている。(谷島英里子)

つちうら情報ステーション

## 「土浦の魅力一緒に発信」

同団体は2013年に市が開いた「自分のまちを自ら創る」をテーマにした協働のまちづくりワークショップをきっかけに発足した。市内在住の60歳代の5人で活動し、FBにある同団体ページにイベントの様子や新店舗情報などを写真や動画付きで投稿している。しかし、ページ閲覧数

### FB利用者に呼びかけ

は多いものの、メンバー以外の投稿がないのが悩みだという。FB利用者ならば誰でも投稿可能な状態になっている。メンバーらは「みなさんが知っている土浦の魅力を発信していただければ」と話している。そのほか、月1回の



定例会では、誰でも参加できるようオープン型のミーティング形式にして情報交換を行っている。篠会長は「今後も土浦の隠れた魅力を引き出して市内外の多くの人に発信していきたいと考えている。土浦情報ステーションのFBページは(<http://www.facebook.com/tsuchiura.joho.station>) 問合せ先は(tsu-chiura.joho\_station@yahoo.co.jp) まで。

は

### 【メンバー】

(2015.1.24 現在・五十音順)

大脇正昭

篠捷子

竹中紀博

三谷富子

山田陽子

※フェイスブックページ

『つちうら情報ステーション』は2014年1月5日に開設しました。